

全教一斉ひのきしんデー

三年千日歩み出しの年 道内各地で一手一つに実動



第588号
発行所
天理教北海道教務支庁
札幌市中央区南8条西11丁目
電話 011 (561) 1148
FAX 011 (561) 1190
E-mail: tenrikyo.hk@gmail.com
ホームページ
<https://tenrikyohk.com>

すべて喜び
すべておたすけ
北海道教区
教祖 140 年祭 北海道教区スローガン



講座の様子

基礎講座 根室会場
5月7日(日) 釧根支部内、根室会場にて、天理教基礎講座を開催。
奥村教区長を講師に、基本教理とおどばがえりの意義をわかりやすくお伝えいただき、11名の方に受講いただいた。
現在、根室市には天理教の教会が1ヶ所ということもあり、

坂下寛幸支部長より、「なんとか根室会場での基礎講座開催を」と依頼を受けて、今期初の地方開催となった。日本最東端の根室会場での基礎講座、受講の半数は初めての方で、基礎講座開催をとても喜んで頂き、地方開催の大切さを改めて感じさせて頂いた。
次回は、7月9日(日) 函館支部を会場に基礎講座を開催予定です。ひとりでも多くの方に、このお道の素晴らしさと、おどばの風を届けたく思っております。どうか基礎講座を、にをいかけ、おたすけの上に、ご活用ください。(事務局長 佐藤元展)



支部布教部長会議

布教部（内田誠司部長）では、5月2日、前期の支部布教部長会議を開催した。論達をご発布頂き、年祭活動がスタートして半年あまり。個人・教会・支部としての心定めの上に、如何にして実動出来ているだろうか。他の支部はどのようなスタ



グループでねりあいを

イルで実動しているのかなどを確認し、取り入れられるところを吸収して、とにかく実動していこうとの趣旨で開催。今回はリモート混合にて、全支部が出席した。

冒頭、教区長先生より、「魚が獲れなくなっている中、海が元気になるように行おうが山への植林である。山が豊かになると養分が蓄えられ海にミネラルが広がり魚が戻ってくる。この

山へ行って一本一本苗木を植えていくところに元気が出てくる。私たちが例えるならば、この一本一本は一軒一軒の戸別訪問であったり、パンフレット配りや路傍講演、神名流しである

う。私も苗木を植えている一人、皆さんも今自分たちの役目だと思つて、植樹としての種まきの相談をして頂きたい。」と挨拶があった。

続いて年祭活動に向かい実動している方の映像を視聴。その後、4、5名に分かれて、ねりあいをを行った。その中で定例の布教活動が出来ているか、計画があるかの確認と、年祭活動に支部として取り組む様子、実動している教会の姿を紹介し合い、相互に大きな参考となった。

続いて各グループ毎のねりあい内容を紹介し、事務局より、全教一斉ひのきしんデー、にをいがけデーについての連絡と、教区支部情報ネット、やまびこ会、布教の家などの紹介があった。最後に布教部長は、「現在、実動出来てない状況でもまだまだ遅くなく、一人からでも始めましょう。もし始めの一步からを教区布教部と共に行いたいという支部があれば是非声をかけて下さい。共に支部としての布教の実動をしていきましょ

う。」と訴えかけ閉会となった。終了後、有志数名は勇んで札幌の街を神名流し・路傍講演に歩いた。

定例にをいがけ

布教を志す者の会「やまびこ会」では、4月23日と5月18日に定例の布教活動を行った。

4月は、教務支庁から車で一軒家の多い住宅街へ移動して、2人1組で約40分、戸別訪問に回った。

時折、みぞれが混じる雨天でしたが、日曜日の午後ともあり、在宅している割合が高く、多くに声をかけることができた。

神名や御教えまでお伝えするには至らなかったが、大いにこの道にをいをかけさせて頂いた。

ふりかえりでは「結果は直ぐに現れないが、今できることは理を積むこと」と断られることに憂うことなく、一件一件丁寧に訪問させて頂けたことの意義



戸別訪問

を確認した。

今、教祖の年祭活動にあり「非常時」です。年祭の意義は「ひながたの実践」。今はたすけ一条の道を力強く推し進めるときです。まずはにをいがけに歩かせて頂きましょう。

今回は6月29日午前9時教務支庁集合です。（代表藤野充普）

支部委員長会議

青年会

青年会（岡田荃貴委員長）では、4月30日、教務支庁にて支部委員長会議を開催し、21名（内2名リモート）が参加した。

14時、遥拝につづき、あらきとうりよう指針を唱和。

委員長挨拶では青年会本部が打ち出した新たな基本方針「心を澄ます毎日を。」を軸に、来年開催される「どさんこ総会」への協力を促した。

その後は新たな活動プランを、会場からYoutubeライブ配信で全国の会員に向け発信。続いて、支部委員長同士のグループトークを行い意見交換を行った。

「教区と支部の連携をより強固に、勇んで活動を展開していきたい」という声を、支部委員

長から多く寄せられた。

17時をもって会議を終了。その後、懇親会を設け、委員長同士の交流を図った。

「今年はどうさんこ総会、そして教祖140年祭に向けて、より一層支部での活動に注力していきたい。そこで会員は問わず、ぜひ諸先生方にもご協力を仰ぎたい」と委員長からのコメント。

「青年会の活動が成り立っているのは、「みなさんのおかげです！」



青年会支部委員長会議

※活動プランは青年会公式Youtubeチャンネル（QRコード）より閲覧可能です。



たすけあう心

— 主事 岡崎 秀人 —



私が小学生の頃、毎年の夏の子ども練成会が本当に楽しみでした。お金のない中、どうやって子供たちに喜んで貰おうと真剣に取り組まれた当時の青年会の熱い思いが子どもたちの心を育て、室蘭支部ひとすじ会の良き伝統の礎となりました。

で系統は骨であり重要ですが、私自身は横のつながりに肉を巻いて育てて頂いたと思います。教祖 140 年祭に向かう旬にありながら、人に感心して貰えるよ

天理高校 2 部に進むと、毎週の如くおぢばの北海道教区事務所に通いました。親友の伊月君（札和分教会前会長）と二人、新井の叔母ちゃんの小言を念仏の如く聞き流しながらご馳走になったり、森先生や熊倉先生が週刊誌の取り合いで仲良く相撲を取るのを見たり。しかしながらその場で多くの会長さんや先輩よりお話を聞かせて頂く事が出来たのです。



人と人は助け合う因縁の理でつながると思います。その意味

うなことは何も出来ていませんが、これまで続けてきたことを更に継続し、加えて「今できることをしていこう」と心がけています。詰所の教養掛が揃わな

くて困っていると聞き、3 年間毎年出させて頂くこと、教区事務所に人材育成の為に少額ながら毎月寄付を続けることなど。

今私は、初代が歩んだ道を綴った書き物を何度も読み返しています。昭和元年入信の初代は百歳まで長命し、数多く神様の話を聞かせて頂きました。おぢばに帰る際には「仕入れに行ってくる」と言って、毎月一れつ会に足を運び寄付をしてくれた徳の貯金のお陰で、今思えば私はお金に困る事はなかったように思います。天理大学進学後、私自身頂いた一れつ会の扶育金にも本当にたすけて頂きました。

初代の言葉を讀み、教会の信仰、家の信仰の元一日を振り返る中で、教区のスローガンである「すべて喜ぶ」為には「勇むこと」が先だと思ひ至りました。そして、勇む為には「おたすけ」を心から離さないで通ることが肝要ではないかと思ひます。

新入生歓迎会「しんめ」

学生会

学生会（松村笙平委員長）では、5 月 6 日教務支庁を会場に新入生歓迎会を開催。



中島公園でお花見

しんめく花見だよ全員集合と名打って行われ、20 名が参加（内初参加者 5 名）。その中の一名は未信者家庭の学生で初めてお道の行事に参加した。

新高校生、専門、大学生を新会員として迎え入れ、新年度の新たな生活を送る学生が互いの居場所となり、たすけあひ支えあう場となっていくことの認識を深める事を目的とした。

自己紹介、ゲームや中島公園でのお花見散歩を通して、初参加者に楽しんでもらおうと学生会スタッフが心を配り、その結果、「または是非参加したい」と

喜びの声を聞くことができた。しっかりと親睦もでき次へ繋がる活動となった。

おうた合唱団 総会開催

教区おうた合唱団（荒川善孝団長）では、4 月 30 日教務支庁にて総会を開催し 9 名が参加。昨年度の活動と決算報告。その後、今年度の活動予定を確認しあった。

総会前には、新年度はじめての合唱練習が行われた。合唱団では、毎月、日を設けて合唱練習をしている。

《いつでも団員を募集しているのでご興味のある方、歌うのが好きな方などお待ちしております。》

※ 団員募集、合唱練習（次回 6 / 10、7 / 22）については荒川団長まで。



合唱練習

支部総会報告

●室蘭支部

室蘭支部（秦野聖一郎支部長）では、5月3日、本輪西分教会にて支部総会を開催。

●札幌北西支部・婦人会合同

札幌北西支部（荒木志朗支部長）では、5月5日、札幌分教会にて支部及び、支部婦人会（荒木和子主任）の合同総会を開催し、68名が参加。

●函館支部

函館支部（内田誠司支部長）では、5月9日、北開分教会にて支部総会を開催し、38名が参加。

●網走支部・婦人会合同

網走支部（倉内章次支部長）では、5月9日、網走大教会にて支部及び、支部婦人会（松木りき子主任）の合同総会を開催し、41名が参加。



5/20までの報告分掲載
詳細は教区HPを

新教会長さん紹介

（令和5年4月18日お運び）

函館支部 恵園分教会（郡山）

奉告祭 6月17日



関口康子 氏 58歳

札幌白豊支部 豊札分教会（蒲生）

奉告祭 6月18日



高橋明裕 氏 44歳

（令和5年4月26日お運び）
日高支部 静内分教会（洲本）

奉告祭 7月2日



石上一博 氏 45歳

●ふせこみひのきしん

教務支庁にて毎月29日



庁舎外の窓拭き



《学生会委員長紹介》

5月より天塩支部の松村笙平（八木・智恵文）さんが教区学生会委員長になりました。



松村笙平 大学3年

けいじばん

◎法律に関する諸問題でご相談の方は弁護士を紹介致します。教務支庁書記・渡部までご連絡下さい。

◎毎月26日に本部分次祭選擇式を午前10時より行っています。

◎ホームページでは、教区報に未掲載の記事や投稿いただいた記事も随時掲載しています。また記事の投稿もよろしくお願致します。

計報

立教一八六年・令和5年

菊地 勝之様 2月6日出直(82歳)
愛別分教会前会長 (上川支部)

澤田 清様 5月12日出直(91歳)
名美分教会会長 (宗谷支部)

北海道教務支庁日誌抄

5月1日 青年会 Meets!
編集長会議

2日 一手一つお願いつとめ
支部長会議

3日 事情願書発送
支部布教部長会議

4日 札幌中南支部例会

6日 学生会 新人生歓迎会

7日 基礎講座 根室会場

11日 会計部会議

15日 会計部会議

16日 災害対策委員会

18日 やまびこ会

21日 ようぼく一斉活動日事務局会議

23日 会計部会議

25日 教区長帰本

26日 喜びおたすけ委員会

27日 本部月次祭選擇式

28日 運営委員会

29日 主事会

27日 おうた合唱団

28日 教区長帰庁

29日 教区長 空知支部総会

31日 教務支庁ふせこみひのきしん

たすけ推進会議